

万葉史讀めぐり

27

津田

齊明天皇は八歳
き、寄せて来た朝は船腹をたたいてひたひたと鳴るとき、この歌が朗々と誦されたといふの想像すると、出師の兵も躍躍して行を起したうる貴賃が目に浮かぶようだ。

○:

氣迫

一行の中にいた額田王は、途中、天皇が伊予石湯行宮（愛媛県後温泉）に滞留の後、いよいよ九州に向かつて熱（にぎ）田津の港を出発し、うつ折

熱田に船をせむと月待は潮もかひぬとはこき出でな

とつただ。

百船滿を持して出帆を待つてのすから爾わって優遊である。

○……

奄美・徳之島の植物を見る

牧野晩成

多種多様な植物群

無數の常緑樹木がうつそうと茂ったジャングルを想像して出かけたが、さっぱりそれらしいところは見当らなかった。

植物の旅行ではないので、コースは割に開拓されたところが多く、しかもバスで通過したことなどはない。

アカマツの分布はスチーフと共に本州、四国、九州の屋久島までそこには野生がない。

船上からみた山の木は灌木樹にマツ類のまじった森林で割りに貧しくみえたのが、リュウキョウマツやアカマツがまだしかしながら、自生がない。

このように断続的に島の南北に分布するリュウキョウマツやアダマンツである。

このほかマツ類では海岸に若干のクロマツを多く程度で、アカマツやスギが余るで本土は大変ちがつた感じを受ける。

アカマツの分布はスチーフと共に本州、四国、九州の屋久島までそこには野生がない。

船上からみた山の木は灌木樹にマツ類のまじった森林で割りに貧しくみえたのが、リュウキョウマツやアカマツがまだしかながら、自生がない。

このように断続的に島の南北に分布するリュウキョウマツやアダマンツである。

このほかマツ類では海岸に若干のクロマツを多く程度で、アカマツやスギが余るで本土は大変ちがつた感じを受ける。

アカマツの分布はスチーフと共に本州、四国、九州の屋久島までそこには野生がない。

船上からみた山の木は灌木樹にマツ類のまじった森林で割りに貧しくみえたのが、リュウキョウマツやアカマツがまだしかがら、自生がない。

このように断続的に島の南北に分布するリュウキョウマツやアダマンツである。

このほかマツ類では海岸に若干のクロマツを多く程度で、アカマツやスギが余るで本土は大変ちがつた感じを受ける。



奄美大島の植物分布の境界線

薩南諸島は北から大隅諸島、トカラ列島、奄美諸島、南につけられると、本土とは大変ちがつた種類が多い心のときめきを見えた。

リュウキョウマツの樹皮はクロ

青少年の育成に

野沢支部長の念願みのる

栃木県まごころ会活動

全修協栃木県支部長の野沢寅氏

が新規開拓事業を創設したの

は、伊予方面に旅行した夫から

も、田舎費で乗船してその

半世紀にわたる内政外交の

兵備を経て、朝鮮経営の大

敗、壬申の乱、慶重なる難都等

の半世紀にわたる内政外交の

<p